

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年2月10日(2005.2.10)

【公開番号】特開2003-229720(P2003-229720A)

【公開日】平成15年8月15日(2003.8.15)

【出願番号】特願2002-27302(P2002-27302)

【国際特許分類第7版】

H 0 3 B 5/32

H 0 1 L 23/02

H 0 3 H 3/04

H 0 3 H 9/02

【F I】

H 0 3 B 5/32 H

H 0 1 L 23/02 G

H 0 3 H 3/04 B

H 0 3 H 9/02 D

H 0 3 H 9/02 M

【手続補正書】

【提出日】平成16年3月4日(2004.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明は上記問題点に着目し、封止用ガラスの細り現象が生じない圧電発振器及びその製造方法の提供を目的とする。また、レーザー照射によって除去された錘により、音叉型圧電振動片の電極が短絡することのない、圧電発振器及びその製造方法の提供を目的とする。